

歳出

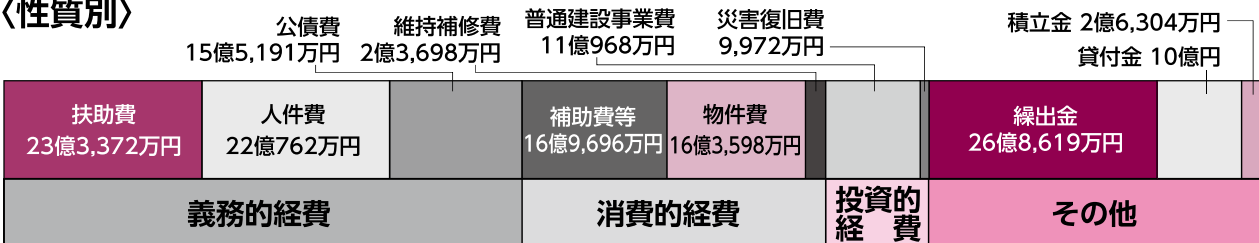
教育や福祉、医療のほか、道路整備、消防活動など皆さんの暮らしのために使われました。

一般会計 148億2,184万円

〈目的別〉



〈性質別〉



用語解説

性質別分類 ▶扶助費／生活困窮者・児童・高齢者・障害者などへの支援に▶人件費／特別職の報酬、職員の給料や手当などに▶公債費／借入金（元金・利子）の返済に▶補助費等／各種団体への助成金や一部事務組合への負担金などに▶物件費／消耗品や賃金、委託料、備品購入費などに▶維持補修費／公共施設（道路・河川・学校など）の補修に▶普通建設事業費／公共施設（道路・河川・学校など）の建設事業に▶災害復旧費／災害により被害を受けた施設などの復旧に▶線出金／一般会計から特別会計へ出される費用▶貸付金／福祉の増進のため法人などに貸付を行う費用▶積立金／基金（市の貯金）に積み立てられる費用



衛生費
31,380円



消防費
18,973円



農林水産業費
12,788円



議会費
5,008円



商工費
2,076円



その他 (災害復旧費、諸支出金)
8,806円

平成28年度 決算報告

※金額は1万円未満切り捨てのため、次の合計額と総額は一致しません

歳入

市の歳入には、市税や地方交付税、国や県からの支出金などがあります。

一般会計 158億6,484万円

市税 34億8,461万円 市民税・固定資産税・軽自動車税など市の税金

繰入金 7億5,564万円 基金（市の貯金）を取り崩したお金など

繰越金 5億7,476万円 前年度から繰り越されたお金

財産収入 1億5,385万円 市が有する財産の貸付などの運用により受けとるお金

分担金及び負担金 1億4,715万円 市が行う特定の事業により利益を受ける人から、その受益を限度として払っていただくお金

使用料及び手数料 1億264万円 公共施設の利用料金などや証明書発行といった特定のサービスに対していただくお金

その他 4億1,999万円 寄附金・諸収入など

35.5%

自主財源

地方交付税 54億4,442万円 各市町村が一定の水準の行政サービスを維持できるよう国から交付されるお金

市債 16億5,600万円 特定の事務事業実施のためなどに市が借りるお金

国庫支出金 14億2,385万円 特定の事務事業実施のため国から交付されるお金

県支出金 9億6,538万円 特定の事務事業実施のため県から交付されるお金

地方消費税交付金 5億3,795万円 地方消費税のうち市町村分で、人口などをもとに県から交付されるお金

地方譲与税 1億2,120万円 国税として徴収された税で、一定の基準で国から譲与されるお金

その他 7,737万円 その他の交付金など

64.5%

依存財源

〈一般会計〉
市民一人あたりの
年間経費総額
423,227円

※各費目の決算額に対し、
人口35,021人(平成29
年3月31日時点)として
算出



民生費
127,556円



総務費
70,540円



土木費
67,916円



公債費
44,314円



教育費
33,869円

会計別決算状況

一般会計

一般会計 歳入158億6,484万円 歳出148億2,184万円 差引10億4,299万円
※金額は1万円未満切り捨てのため、差引額と一致しません

特別会計

特別会計合計 歳入117億6,869万円 歳出110億7,285万円 差引6億9,583万円
※金額は1万円未満切り捨てのため、次の合計額と総額は一致しません

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険	51億9,424万円	47億6,651万円	4億2,772万円
後期高齢者医療	5億2,888万円	5億2,888万円	0万円
住宅新築資金等貸付事業	1,122万円	964万円	157万円
介護保険	35億1,948万円	33億3,866万円	1億8,082万円
公共下水道事業	19億6,966万円	19億983万円	5,983万円
畑地かんがい給水事業	1,432万円	1,038万円	394万円
益坂財産区	716万円	550万円	165万円
工業団地開発事業	5億2,369万円	5億341万円	2,027万円

企業会計

企業会計（水道事業）	歳入決算額	歳出決算額	差引額
	9億8,341万円	9億6,999万円	1,341万円

平成28年度に行った主な事業

※金額は1万円未満切り捨て

■総務費

総合計画策定事業	389万円
市営バス運行事業	1,059万円
定住促進事業	852万円
地域総合整備資金貸付事業	10億円
社会保障・税番号制度導入事業	1,089万円
合併10周年記念事業	355万円
地方創生加速化事業	2,959万円

■民生費

放課後児童クラブ施設整備事業	4,933万円
認定こども園整備事業補助金	1億4,709万円
認定こども園整備事業	3,565万円

■衛生費

子ども医療給付事業	1億3,443万円
-----------	-----------

■農林水産業費

農業用施設改良事業	9,074万円
-----------	---------

■商工費

消費者行政活性化事業	345万円
------------	-------

■土木費

道路新設改良事業	2億4,850万円
金光駅周辺整備事業	3,483万円

■消防費

消防団本部機庫太陽光発電設備設置事業	2,764万円
--------------------	---------

■教育費

子育てコンシェルジュ配置事業	428万円
学力向上No.1プロジェクト事業	939万円
中央公民館耐震改修事業	1,242万円
天草公園体育館耐震改修事業	1,452万円

■総務費・農林水産業費・土木費・災害復旧費

大雨災害復旧事業	9,972万円
----------	---------

■工業団地開発事業特別会計

浅口工業団地開発事業	4億5,726万円
------------	-----------

平成28年度末の借入金・基金等の状況

※金額は1万円未満切り捨て

市の借入金

〈借入金〉
一般会計 139億1,423万円

※うち交付税措置等 114億6,008万円

合併特例債	32億8,057万円
総務債	12億8,457万円
教育債	8億9,486万円
農林水産業債	5億7,566万円
土木債	3億8,452万円
公営住宅債	5,502万円
民生債	4,475万円
衛生債	3,910万円
災害復旧債	2,219万円
消防債	467万円
臨時財政対策債等	73億2,829万円

特別会計

住宅新築資金等貸付事業	395万円
公共下水道事業	125億6,336万円
※うち交付税措置等	61億5,737万円
工業団地開発事業	1,908万円

企業会計

水道事業	7億5,610万円
------	-----------

市の貯金

〈基金等〉 一般会計 94億7,163万円

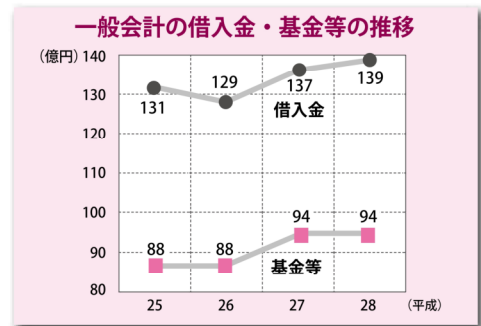
財政調整基金	56億1,550万円
減債基金	1億3,552万円
まちづくり基金	6億3,924万円
社会体育施設整備基金	1億8,446万円
学校施設等整備基金	2億1,751万円
合併振興基金	18億4,442万円
定額運用基金	4億7,191万円
その他特定目的基金	3億6,305万円

特別会計

国民健康保険	1億1,872万円
介護保険	2億4,838万円

企業会計

水道事業	1億1,333万円
------	-----------



財政指標で見る市の財政状況

地方公共団体には、財政の健全度を表す客観的な指標を公表することが義務付けられています。これらの指標にはそれぞれ基準が定められており、その基準以上である場合は、自主的にあるいは国などの関与を受けながら、財政の健全化に取り組む必要があります。

浅口市は全ての項目で基準を下回っていますので、健全な財政運営を行っているといえます。

健全化判断比率

指 標	指標の説明	健全化判断比率 (浅口市の数値)	早期健全化 基準	財政再生 基準
		H28		
実質赤字比率	一般会計などにおける赤字額を標準財政規模に対する割合で表した比率	赤字額なし	13.39	20.00
連結実質赤字比率	市の全会計における赤字額を標準財政規模に対する割合で表した比率	赤字額なし	18.39	30.00
実質公債費比率	市の借入金の返済額の大きさを標準財政規模に対する割合で表した比率	10.6	25.0	35.0
将来負担比率	市の借入金など現在抱えている負債の大きさを標準財政規模に対する割合で表した比率	20.1	350.0	

資金不足比率

指 標	指標の説明	資金不足比率 (浅口市の数値 H28)	経営健全化基準
資金不足比率	公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率	不足額なし	20.0